

八戸東高等学校同窓会
松友会東京支部

2026年4月 発行

松友会東京支部 2026年総会のご案内

季節の移ろいを明確に感じられなくなってきておりますが、今年も桜の便りが聞こえてまいりました。平素より、松友会東京支部にご支援を賜り感謝申し上げます。

昨年同様、下記の通り「2026年総会及び懇親会」を開催いたします。会場は三年目となりました「アルカディア市ヶ谷」となります。昨年同様ゲストもお招きします。先輩、後輩共に同じ時を過ごせますまたとない機会です。一人でも多くの方々との再会が叶いますことを期待いたします。

さて、昨年お知らせしましたが、本年は支部便りの発送数を絞りました。年会費及び本部からの助成金で活動を続けてまいりたいと思います。これからも変わらぬご協力、ご支援をお願い申し上げます。

また、今回も松友会本部のご厚意で「松友会報」が同封されております。なお、返信用葉書には、ご近況や東京支部へのメッセージをいただければ幸いです。皆様からの一言を励みに、我々役員一同活動しております。

そして、お近くに同期やお知り合いの方がいらっしゃいませんか？松友会東京支部をご存じない方をご紹介いただけましたら、東京支部よりご案内をお送りします。もしくは下記の連絡先に直接ご連絡をいただければと存じます。

お願いばかりで恐縮ですが、今回も **85円切手を貼付**の上、ご投函下さいますようお願いいたします。たくさんの皆様のご出席を、心よりお待ちしております。

記

- | | | |
|-------|--|--|
| 1. 日時 | 2026年5月17日(日) | 12時～14時00分 |
| 1. 場所 | アルカディア市ヶ谷 | 東京都千代田区九段北 4-2-25
TEL 03-3261-9921 FAX 03-3261-7760 |
| 1. 会費 | 9000円(年会費1000円 懇親会費8000円)
*欠席の方も年会費1000円の納入にご協力下さいますようお願い致します。
*郵便振替用紙(手数料松友会東京支部負担)を同封しました。会費は当日でも結構ですが、当日の混乱を避けるため、ご送金いただければ幸いです。
*総会出欠のご返事は5月7日(木)までをお願い致します。 | |

◆アルカディア市ヶ谷 ご案内図◆



松友会東京支部長 谷内 玲子
TEL 03-5249-3775・070-4177-3670
Email xreikox@jcom.zaq.ne.jp

- ☆JR 中央線(各駅停車)
市ヶ谷 徒歩2分
- ☆地下鉄有楽町線・南北線
市ヶ谷(A1-1)出口徒歩2分
- ☆地下鉄新宿線
市ヶ谷駅(A1-1・A4)出口徒歩2分

2025年度 総会 報告

松友会東京支部 2025 年度総会および懇親会を 2025 年 5 月 18 日（日）にアルカディア市ヶ谷にて行いました。

八戸東高等学校より矢部広明校長先生、松友会本部より茂木典子会長のご出席を賜り、また東京青森県人会西村直剛副会長、八戸市東京事務所大西伸一郎所長、デーリー東北新聞社東京支社廣野朝美様をお迎えして、47名の出席で開催いたしました。



矢部校長先生からは、2024 年度の進学率は卒業生の 81%が大学進学（国公立 99 名、私立 153 名）をし、専門学校を入れますと 96%に達すること。また体操競技、陸上競技共に優秀な成績を収め、文化部の活躍も大変目覚ましく、放送部、書道部は全国大会に出場。音楽部の N コン出場や演劇部のうれしいご報告を伺いました。

懇親会では、ゲストに八戸出身の俳優・声優そして落語愛好家として活躍していらっしゃる紺野相龍さんをお迎えし、南部弁による落語を楽しみました。久しぶりのお国訛りを堪能し、会場には大きな笑い声が溢れました。



最後に「光あり 階上の峰…」と校歌を合唱し閉会となりました。

懇親会



素敵なお二人からお話を伺いました

水木 美智子（旧姓長谷川）高校 10 回生

二回目の参加でした。同じテーブルでお話しができました。しかも住まいも同じ神奈川という事で、帰りの車中も、途中までご一緒しました。子供たちが学齢期にはご近所に住んでいたことがわかり、不思議なご縁を感じました。（談）



高校 12 回生 高校 10 回生

三浦 トシ（旧姓小松）高校 12 回生

最近の帰省の際、八戸東高の出身の方と新幹線で隣り合わせになりました。ご縁を感じ、とてもうれしくお話を続けていくと、なんとご実家が小中野でこれまたご近所という偶然がわかり、巡り合わせの不思議に感謝の時を過ごしました。新島で民宿を営んでいらっしゃるのを伺い、ぜひ一度訪ねたいと再会を約しました。その後体調を崩し、今のところまだ再会を果たしていないのが残念です。今年は計画できると良いなと思っています。（談）



高校 19 回生 高校 16 回生

今年も楽しい時間を 高校 17 回生

このご案内が届くと、出席の声をかけあい皆で集まるようにしているそうです。

会ったその瞬間から 18 歳に戻り高校時代の思い出、故郷八戸の話に花が咲き、思う存分おしゃべりの 2 時間です。

今年は傘寿です。



高校 17 回生

久々の再会から 土方 詠子 (旧姓苦米地) 高校 24 回生

50 代に入ってからだったでしょうか、数年に一度参加していた同窓会だった。70 代に入り日々の暮らしの有難さを改めて感じるようになって、したいと思ったら迷わず実行型に頭を切り替えた。年賀状だけで繋がっていた友を含め東高校時代にフォークソンググループで歌っていた仲間 3 人で会いたくなり、同窓会参加が実現し久々の再会を果たせ、思い出話に花が咲く。何とそこには一度きりの演奏を共にした千田先輩が同席というサプライズまで。

故郷の情報や同窓生達の様々な活躍を知り、心にたっぷりの栄養を貰うことが出来た。墓参の折にあわただしく訪れるだけになっていた八戸に、今年は思い切って 50 年以上ご無沙汰の三社祭を観に行く決定をしたところ、大阪在住の同窓生も意欲的に構えている様子で更に嬉しい再会の予感。大切な思い出のふるさと東高校に感謝。



高校 24 回生 高校 23 回生

男なのに女子高生

北野 隆志 (高校 4 回生)

77 年前、僕ら男子 80 人は”やむを得ず”八戸女子高校に入学した。八戸高校が生徒を募集しなかったのも、普通科進学を望む男子は「女子高生」になるしかなかった。それで名久井農業、八戸水産で捲土重来? を期していた年長者と一緒にになった。この 1 年の違いは大きく、旧制高校生風に学生帽の鍔を曲げて白線を巻き、学生服はだらしなく着て、冬も足駄を履き、腰に手拭いを下げる彼等を僕は真似た。黒マントを借りて撮った写真もある。高校駅伝では応援歌に「何区が早けりゃノーエ」と続けて歌うとか、文芸誌風なプリントを配ったりした。

僕らは男女別学育ちなので、圧倒的多数の女生徒がまぶしくて話ができない。教室で一緒に弁当が食えず階段教室に集まって食べた。でも文通はできた。教科毎に移動したので、3 年生のホームルームになったとき「優しきお姉様、何かお恵みを」などと書いた紙を机に入れておくとパンなどにありつけた。

井戸に最も近かった我がホームルームの天井裏に多数の鳩が住んでいた。1 羽捕らえて家に持ち帰り、飼い慣らしたら鶏と同居、毎夕止まり木の場所争いをした。優しそうだが、負けずに戦う本性を見た。

2 年の時、野球部が出来、僕は自治会予算でプロテクター代 1 万円を確保した。3 年になり修学旅行を経験してから、かなり話が出来るようになった。運動会で僕ら仲間 4 人は仮装行列に映画「月世界征服」で出ようと、紙の宇宙服を作ったが、そのとき手伝ってもらえた。それやこれや 1 年生の内に修学旅行に行けばよかったのにと考えたが、後の祭りだった。



高校 4 回生 高校 3 回生

小さい時から私の周りに歌がありました。そんな私は吹奏楽と出会った事で音楽人生が始まりました。自分の性格は人気者でいたい目立つ事がしたい負けず嫌いな性格です。その性格を活かしたのが吹奏楽でした。また音楽の授業でオペラの授業を受けた時にオペラ歌手の真似事のような事をしてみたり、休み時間に仲間たちの前でひょうきんなことをしてみたり、何かを演じたりしていたのも覚えています。

そんな私に夢を与えてくれた出来事がありました。高校 1 年生の時、中学の吹奏楽部の定期演奏会で歌ってみたいかと依頼され、私は公会堂で吹奏楽部をバックにスポットライトを浴びて歌いました。その時から「将来は舞台上で歌いたい」という夢を抱き、音大に入学しました。しかし待ち受けていたのはレベルの高さでした。自分よりいい声の人、歌が上手い人が沢山いる事を知り、落ち込んだのを覚えています。

その時に考えました。自分が好きな歌で、周りの人が認めてくれた歌で勝負をしていこうと決めました。自分が好きな事であれば頑張れると思います。私はあきらめが悪くすぐ行動してしまう無鉄砲な男かもしれませんが、だから今まで続けてこられたのだと思います。あきらめること見切りをつけることは簡単です。しかし夢を実現させる事は並大抵の事ではありません。

私の今ある夢の一つに、八戸市を「音楽の都」にする事があります。その夢の実現のためには苦難があるかもしれませんが、しかしあきらめたくはないし、負けたくはない。熱い事を言うかもしれませんがその夢のために一心不乱、一生懸命に行動していくのみだと思っています。



「年会費 1,000 円の行方」

皆様からお預かりしている年会費はどのように使われているのか、昨年度を例にご報告いたします。

先ず、振込時、郵便局で 203 円または 152 円の手数料が引かれて入金されます。

1000 円	
-203	手数料(-152)
-110	総会案内等封書切手代
-110	総会欠席者のための送料
-20	総会案内等印刷代
-14	会議施設料
-557	交際費(県人会年会費等)
-14 円	⇒ 不足

皆様からの年会費 178,000 円は、年間の活動費として大変貴重です。皆様の御協力に心から感謝いたします。

「故郷遠く関東に住む私には、このお便りが楽しみです。離れている八戸を感じる大切なお便りです。」というお葉書をよくいただきます。

お預かりした会費を無駄のないよう工夫して運用し、今後に繋げて参ります。

会計 千田 慶子

懇親会ゲスト 紺野相龍さん 八戸市出身

懇親会のゲストは昨年の紺野相龍さんを再びお迎えします。

紺野さんは舞台芸術学院で演劇を学び、以前は渡辺えり氏らの劇団に参加したこともあり、現在は舞台を中心に、映画やテレビドラマ、CM などに出演し続けて、芸歴は 50 年を数えます。

「ざぶとん役者の会」という役者だけの落語団体を主宰し、下北沢亭にて定期的に公演。他に、町会や老人会等々で落語ボランティア活動もし、地元八戸の「はっち」では、幼馴染と「民謡と落語の冒険」を開催するなど、益々元気に活動を広げています。

お腹の底から笑える高座です。どうぞお楽しみください。

八戸東高校の HP をご紹介します

<http://www.hachinohehigashi-h.asn.ed.jp>

H の関連団体には松友会東京支部もあり、この支部便りも閲覧できます。こちらからもご意見等お寄せください。

編集後記

今回も寄稿にご協力いただきました皆様に心からお礼を申し上げます。支部便りは 2020 年から外部に印刷を依頼しています。

2020 年は創立 120 周年記念の松友会同窓会名簿が発行され、それを期に改めて関東地区にお住まいの方々を拾い、支部便りとして郵送してきました。この間、新型コロナの影響で総会が開かれなくなり、2 年間はこの便りだけが皆様とつながる手段でした。今年で 7 年になります。

支部便りは皆様とご一緒に作っていく「お便り」です。皆様の絵画、書などの作品、高校時代の思い出など紹介したいと思っています。また支部へのご意見等もお寄せください。

事務局ではお手伝いして下さる方を募集いたします。ご連絡をお待ちしております。

事務局長 河野 洋子 連絡先 〒430-0015 草加市高砂 1-3-5-606
TEL 090-8962-0037